エネルギッシュシティつちうら

平成26年度　土浦市マスタープラン実習
8班 武若苑子　越川知紘　羽場一真　大山倫正　赤澤邦夫(TA)

エネルギッシュなまちを目指して

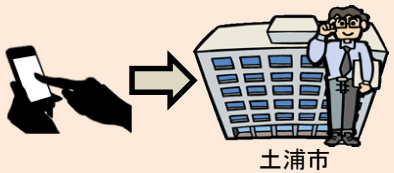
エネルギッシュとは人々が
より意欲的に活動できていること

人々でにぎわうエネルギッシュなまち

商業を活性化させて地域ににぎわいを取り戻す計画としてモール505への飲食店誘致をする空き店舗の活用と人々が歩いた分だけお金が貰えるアプリ「つちマイル」を導入することによるまちへ訪れたくなる環境整備を行う。

安心してエネルギッシュに暮らせるまち

子どもから大人、誰もが安心して暮らせるまちをつくるために団地内へのミュニティ道路導入による歩車共存の実現と市民で問題を発見し、行政が対応するアプリ「つちレポ」による安心安全のまちづくりのための提案をする。



地域活動でエネルギッシュに交わるまち

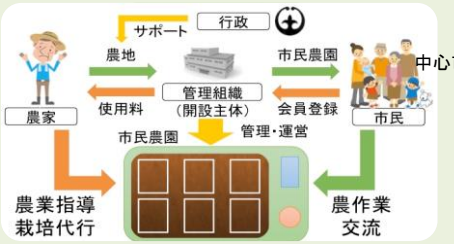
地域活動を促進して、市民が交わり生きがいを高めるために上大津公民館の防音室整備による活動場所の整備とスマホを活用した地域コミュニティサイトの設立による情報に触れられる環境の整備を行う。

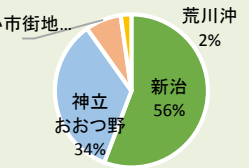
皆がエネルギッシュに運動できる霞ヶ浦

霞ヶ浦と、外周を囲うように存在するりんりんロードでの活動を促進するために、ラクスマリーナ周辺への短期的な休憩の機能を備えた宿泊施設を建設する。

緑とのふれあいでエネルギッシュなまち

土浦市の豊富な自然を活かして、市民が身近で気軽に自然とふれあえる環境のために、農地の管理組織の設立と、組織を活かし、耕作放棄地を活用した家庭菜園の場の提供を行う。





土浦市内の耕作放棄地割合